

◆◆◆《第2294回金融ファクシミリ新聞社セミナー》のご案内◆◆◆

新しい金融ファクシミリ新聞社セミナーをご案内致しました。ご回覧、ご検討をお願いします。

主催：FNコミュニケーションズ(電話03-3639-8858) 共催：金融ファクシミリ新聞社(<http://www.fng-net.co.jp>)

中国ファンドへの外資による投資参入

～日本のファンド法制と比較しながら分かり易く解説～

西村あさひ法律事務所

前田 敏博 氏 パートナー弁護士 伊東 啓 氏 パートナー弁護士
張 翠萍 氏 中国律師・外国法事務弁護士 外国法パートナー

【講演趣旨】 中国の証券投資ファンド及びPEファンドへの投資が近年、急速に拡大しつつあります。特に、「中国人民共和国証券投資基金法」が改正され2013年6月1日より施行され、外資参入や外為管理等の規制が徐々に緩和される中で、関係者の関心も一層増しています。しかしながら、このように外国人投資家による中国ファンドへの投資の枠組みが整備されつつある一方で、日本人投資家は中国ファンド法制の仕組みにあまり精通していないという問題があります。そこで本講演では、日本のファンド法制と比較しながら中国のファンド法制について説明の上、ファンド運営側への関与を含む中国ファンドへの外資による投資参入パターン及び関連規制について分かり易く解説します。

【講演項目】

(定員20名、撮影・録音はご遠慮ください)

- | | |
|--|---|
| <p>1. 日本のファンド法制</p> <p>(1) 金商法によるファンド運営者の横断的規制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファンド運営者 ・運用に関する規制 ・ファンド持分の販売・勧誘に関する規制 <p>(2) ファンド組成の根拠法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・投信法 ・投資事業有限責任組合契約に関する法律 ・民法・商法 <p>(3) ファンドに課せられる開示義務 (4) 外国投資家に適用のある法令</p> <p>2. 中国のファンド法制</p> <p>(1) 法規制の大枠</p> <ul style="list-style-type: none"> ・投資対象による区別 ～証券投資基金と持分投資基金～ | <ul style="list-style-type: none"> ・証券投資基金における公募・私募による区別
～公募証券投資基金と私募証券投資基金～ ・持分投資基金の2つの外国投資家向けビークル
～外商投資創業投資企業と外商投資持分投資パートナーシップ企業～ ・ファンド運営者 <p>(2) 各ファンド法制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・証券投資基金 ・外商投資創業投資企業 ・外商投資持分投資パートナーシップ企業 <p>(3) 日本企業の参入可能性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファンド運営者その他ファンド関係者への外資参入可能性 ・ファンドへの投資家としての関与 |
|--|---|

【講師紹介】 ●前田敏博(まえだとしひろ)氏 主要業務は、バンキング、証券化/流動化、その他金融全般、中国金融業務。1986年3月東京大学法学部卒業、1994年コーネル大学ロースクール(LL.M.)卒業。1988年弁護士登録、1988年-現在、西村あさひ法律事務所。1994年-1995年ニューヨークのスキヤデン・アープス・スレート・マー・アンド・フロム法律事務所、1996年北京の長城対外経済法律事務所にて勤務。2004年-2007年慶應法科大学院非常勤講師、2007年-2013年慶應法科大学院非常勤教授。執筆は、「中国ファンド投資への外資参入に関する考察」(国際商事法務)、「資産・債権の流動化・証券化(第2版)」(金融財政事情研究会)など。

●伊東啓(いとうけい)氏 主要業務は、アセット・マネージメント(ファンド、証券投資信託、投資顧問等)、証券業務、国際金融、ストラクチャード・ファイナンス、その他金融全般、中国業務。1990年3月東京大学法学部卒業、1997年ニューヨーク大学ロースクール(LL.M.)卒業。1992年弁護士登録、1992年-現在、西村あさひ法律事務所。2008年より一橋大学法科大学院非常勤講師。近著に、「中国ファンド投資への外資参入に関する考察」(国際商事法務)、「ファンドビジネスの法務(第2版)」(金融財政事情研究会)、「投資事業有限責任組合の契約実務」(商事法務)など。

●張翠萍(Cuiping Zhang)氏 主要業務は、日中間の投資・M&A、中国現地法人の会社法務、労働法務、クロスボーダー取引法務、契約交渉及び紛争解決等。2003年中国人民大学法学大学院卒業、2004年中華人民共和国律師登録、2011年外国法事務弁護士(中華人民共和国法)登録。1999年-2010年8月、糸賀・曾我法律事務所等を経て、北京市中倫律師事務所にてパートナーを務め、2010年9月より現事務所入所。執筆は、「中国ファンド投資への外資参入に関する考察」(国際商事法務)、「中国におけるネット販売に関する商務部の新通知とその解釈、運用について」(国際商事法務)など。担当セミナーは、「中国における都市開発に関わる法制度について」、「中国進出企業の実務法解説」など。

【日時】 2013年11月21日(木) 13:30-16:30

【場所】 東京都中央区日本橋小網町9-9

【料金】 1人目は 31,710円(税込)
2人目から 28,980円(税込)

小網町安田ビル2F セミナールーム
セミナー事務局 TEL: 03-3639-8858

●本セミナーご参加者には、6枚で1回無料受講できるポイントカードをお1人につき1枚贈呈いたします。

◆◆◆ 第2294回セミナー参加申込書 ◆◆◆

●参加お申し込みには下欄各項目をご記入の上、下記受付FAXまでお送り下さい。●申込者が複数場合は全員のお名前をご記入下さるか、この申込書をコピーされ別途ご記入の上、FAXして下さい。●弊社ホームページ(「金融ファクシミリ」で検索)からもお申し込みできます。●お客様の情報を部外者に提供することはありません。●FAXまたはホームページからの申し込み受付を以て正式契約となります。●申込書受信後、弊社から参加受講券を兼ねた「受付完了メール」をお客様へ送信し、その後、「請求書」を別途ご郵送します。●申し込まれたのに、受付完了メールがお客様の元に届かない場合は、弊社担当(電話03-3639-8858)までご連絡下さい。●お申し込み後に参加不都合となった場合は、キャンセルではなく代理出席をお願いします。それも難しい場合は資料郵送をもって出席とさせていただきます。●お振り込みいただいた受講料は原則お返しできませんが、開催中止の場合はご返金します。その他の補償はしかねます。●今後、当FAX案内を希望されない方は、欄外に会社名、部署名、電話番号、FAX番号とともに「案内不要」とご記入の上、受付FAXまでご送信下さい。

【法人名】	【部署名】
【役職名】	【氏名】
【Tel】	【受講証明書】 ご希望の方は右の□にレ点を。□
【Mail】	
【事務ご担当者名】	【Tel】
【請求書等ご送付先】 〒	

◆◇■ 受付FAX: 03-3639-3720 ■◇■ その他ご連絡事項がありましたら欄外にお書きください。